手数料収入		1,333,016
財産賃貸収入		42,919,089
補助金収入		25,200,000
寄附金収入		32,310,568
教育普及収入		4,280,779
資料同定等収入		1,559,250
科学研究費補助金収入		104,917,500
その他の業務収入		110,904,842
小計		148,331,419
利息の受取額		205
利息の支払額	△	912,974
業務活動によるキャッシュ・フロー		147,418,650
Ⅱ　投資活動によるキャッシュ・フロー		
施設費補助金収入		2,616,064,677
有形・無形固定資産の取得による支出	△	1,681,404,872
投資活動によるキャッシュ・フロー		934,659,805
Ⅲ　財務活動によるキャッシュ・フロー		
不要財産に係る国庫納付等による支払	△	2,679,600
リース債務の返済による支出	△	21,672,464
財務活動によるキャッシュ・フロー	△	24,352,064
Ⅳ　資金増加額		1,057,726,391
Ⅴ　資金期首残高		2,832,217,858
Ⅵ　資金期末残高		3,889,944,249

行政サービス実施コスト計算書

（平成22年４月１日～平成23年３月31日）

（単位：円）

Ⅰ　業務費用			
⑴損益計算書上の費用			
博物館業務費		3,176,241,219	
一般管理費		690,226,769	
受託研究費		14,395,569	
臨時損失		91,899,989	3,972,763,546
⑵（控除）自己収入等			
入場料収入	△	452,637,830	
手数料収入	△	1,271,900	
財産賃貸収入	△	44,577,255	
受託収入	△	14,045,500	
教育普及事業収入	△	4,280,779	
資料同定等収入	△	2,046,450	
寄附金収益	△	49,016,297	
資産見返寄附金戻入	△	10,662,554	
財務収益	△	205	
その他収入	△	171,191,550	△ 749,730,320
業務費用合計			3,223,033,226
Ⅱ　損益外減価償却相当額			1,215,544,093
Ⅲ　損益外減損損失等相当額			0
Ⅳ　損益外利息費用相当額			614,466
Ⅴ　損益外除売却差額相当額			103,083,031
Ⅵ　引当外賞与見積額			△ 7,214,479
Ⅶ　引当外退職給付増加見積額			△ 15,993,216
Ⅷ　機会費用			
国又は地方公共団体財産の無償又は減額された使用料による貸借取引の機会費用		183,337,536	
政府出資等の機会費用		963,831,404	1,147,168,940
Ⅸ　（控除）法人税等及び国庫納付額			0
Ⅹ　行政サービス実施コスト			5,666,236,061

注記（重要な会計方針等）

重要な会計方針

１．運営費交付金収益の計上基準

企画展の実施経費、コレクション構築経費、プロジェクト研究経費、館長支援経費、人件費のうち退職手当および特に指定するものについては、業務達成基準（当該業務等の達成度に応じて、財源として予定されていた運営費交付金債務を収益化する方法）を採用している。

また、人件費（退職手当除く）および上記に掲げる業務以外の業務経費については、期間進行基準（一定の期間の経過を業務の進行とみなし、運営費交付金債務を収益化する方法）を採用している。

その他、臨時に発生する計画外の発生費用については、費用進行基準（発生費用の額を限度として運営費交付金債務を収益化する方法）を採用している。

２．減価償却の会計処理方法

⑴　有形固定資産

定額法を採用している。

なお、主な資産の耐用年数は以下のとおりである。

建物	10年～50年
構築物	３年～42年
工具器具備品	２年～７年